

事務事業評価シート

(H.30)No.	5018	(H.29)No.	5018
-----------	------	-----------	------

事務事業名	リバーナホール管理運営事業		
担当部署名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	福田 浩士	

会計区分	事業コード	361011
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	商工業振興対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	リバーナホール管理運営事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活かに満ちて暮らせるまち
	基本施策	1	地域産業の振興
	施策	2	商工経済
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
商業施設の集客向上を図ることで、施設及び周辺地域の活性化を図る。
事業内容
リバーナホール運営による集客

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)			
	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 4,212千円 備品購入 			<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 備品購入 		

主な事業の実績・計画	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 備品購入 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 備品購入 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 備品購入

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		4,330千円		4,334千円	4,334千円	4,334千円	4,334千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()		487		530	530	530
	一般財源	0	3,843	0	3,804	3,804	3,804
人工数	職員		0.15人		0.15人	0.15人	0.15人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	1,110千円	0千円	1,110千円	1,110千円	1,110千円	1,110千円
①+②総事業費	0千円	5,440千円	0千円	5,444千円	5,444千円	5,444千円	5,444千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
主に展示や個展でリバーナホールを利用されているが、リバーナホールの集客を通じて、中心市街地の活性化に貢献した。平成29年度には、使用料の見直しを行ったことで歳入が約3割増加した。利用については、土日及びその前後の利用率は高いが、平日における利用率が低い。平日の利用についても利用率を上げるための策を講じる必要がある。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
作品展等が主な利用形態であり、利用者・来場者が求める周知・広報の手法も研究し、双方の利用促進を図る。	